



JASDAQ

各 位

平成 19 年 2 月 22 日

会社名 バンクテック・ジャパン株式会社
代表者名 代表取締役社長 三井所 清宏
(JASDAQ コード 3818)
問合せ先 取締役管理本部長 吉田 恵一
(TEL. 03-5434-2551)

中期経営計画に関するお知らせ

当社は、平成 19 年 2 月 16 日付にて通期業績予想を公表しておりますが、今回、平成 21 年 12 月期までの 3 ヶ年の中期経営計画につき、その概要をお知らせいたします。

記

当社は、平成 18 年 10 月に JASDAQ 証券取引所に上場し、事業拡大のための資金調達・人材の確保を行い、社内体制の充実を図ってまいりました。

また、当社の強みであるイメージ情報処理技術を活用し、企業の基幹業務に対してコンサルティングからシステム開発、さらにはメンテナンスまでの一貫したソリューションを提供することにより事業の強化に努めてまいりました。その結果、昨年度は新規顧客の獲得も増え、また、近年需要が高まっているアウトソーシング（受託）業務にも注力したこと等により、当社設立以来初の売上高 100 億円超を達成いたしました。一方、利益面での成長においては課題を残した結果となり、今後、売上の成長と共に利益改善を重視した中期計画を作成いたしました。

中期経営計画の概要は、下記のとおりであります。

1. 経営の基本方針

(企業理念)

- 創造から進化
 - ・ 市場・顧客ニーズを先取りし、新しい価値の創造
- CSR（企業の社会的責任）の重視
 - ・ 情報技術進化を通じ、社会に貢献
 - ・ コンプライアンス（法令遵守）の徹底

2. 経営目標（最終年度となる平成21年12月期の目標数値）

- ① 売上高 : 134億円
 ② EBITDA : 2,010百万円
 ③ EBITDAマージン : 15%

※EBITDAマージン=EBITDA÷売上高

<中期数値計画>

単位：百万円

	平成18年12月期	平成19年12月期計画		平成20年12月期計画		平成21年12月期計画	
	実績		前期比%		前期比%		前期比%
売上高	10,022	10,600	105.8	12,400	117.0	13,400	108.1
経常利益	325	600	184.6	1,160	193.3	1,470	126.7
当期純利益	211	360	169.8	690	191.7	880	127.5
EBITDA	1,299	1,270	97.8	1,680	132.3	2,010	119.6

<売上計画>

単位：百万円

	平成18年12月期 実績	平成19年12月期 計画	平成20年12月期 計画	平成21年12月期 計画
イメージ情報ソリューション事業	6,887	7,390	8,660	9,500
うちBPO事業	946	1,570	2,620	2,840
メンテナンスその他事業	3,135	3,210	3,740	3,900
合計	10,022	10,600	12,400	13,400

3. 環境認識と事業戦略

当社を取り巻く事業環境は、IT（情報技術）の急速な発展に伴う、通信ネットワークの効率化、コンピュータ・メモリのコスト低下など、情報インフラの改善に加え、平成17年に施行されたいわゆるe-文書法（民間事業者が行う書面の保存等における情報利用に関する法律）に代表される法制度の変更に伴い、電子化されたイメージ情報の利用拡大がもたらされ、ひいては当社の事業拡大につながる事象がみられるようになっていきます。

（事業領域の拡大）

当社の売上推移と市場の状況から、3ヵ年平均伸長率10%以上の売上高の確保を目指します。

- 金融関連、流通・運輸市場等、既存市場への横展開と深耕による売上の維持・拡大

- e-文書法や、個人情報保護法、さらには J-SOX 法（改正金融商品取引法）等、法制度の変更等を背景としたイメージソリューション適用の拡大と、高速スキャナ・ソータ市場の開拓
- 流通業の公共料金支払い業務および既存文書の電子化を始めとしたアウトソーシングビジネスの拡大、運用基盤強化
- 中国・韓国に対する海外ビジネスの展開、推進
- 超高速スキャナの開発

(収益性の向上)

売上総利益率 30%、EBITDA 率 15%を目指します。

- 業務改善によるコスト削減の強化
- オフショア開発効率の向上
- 国産高速イメージスキャナ「イメージ・バリュー・シリーズ」の原価低減

(内部体制の強化)

株式上場企業としての内部体制を強化します。

- J-SOX 法に適応した内部統制システムの導入
- 環境マネジメントシステム ISO14001 と品質管理システム ISO9001 の認証取得
- 財務情報等内部管理情報システム強化のための IT 投資

以 上